

(別紙2-3)

事業所名:医療法人 昭和会 グループホーム新地

作成日:平成 30 年 1 月 15 日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	介護度が高い入居者が多いので、非常災害時の避難誘導が問題なく行えるように日頃より話し合い及び訓練の機会を持つようにする。	入居者個別の避難誘導マニュアルの作成	・入居者に合わせた適切な避難誘導方法を職員で考え、マニュアル化する。 ・マニュアルについては定期的に見直しを行い、問題があれば修正していく	1ヶ月
2	34	AEDの取り扱いについて講習を受けているが、実際に使用する機会がない為、いざという時に使用できるか不安である。定期的に講習を受けることで緊急時に問題なく扱えるようにしたい。	消防によるAED取扱い講習の実施	・消防への講習依頼 ・定期的に講習の機会を持つようにする。	1年
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。